

『斬、』 上映&トークショー

ゲスト
塚本晋也 (つかもと・しんや)
1960年1月1日、東京・渋谷生まれ。14歳で初めて8ミリカメラを手にする。89年『鉄男』で劇場映画デビューと同時に、ロマ国際ファンタスティック映画祭グランプリ受賞。以降、国際映画祭の常連となり、その作品は世界の各地で配給される。世界三大映画祭のヴェネチア国際映画祭との縁が深く、『六月の蛇』(02)はコンロコロンテ部門(のちのオリゾンティ部門)で審査員特別大賞、『KOTOKO』(11)はオリゾンティ部門で最高賞のオリゾンティ賞を受賞。『鉄男 THE BULLET MAN』(09)、『野火』(14)に続き、本作で3度目のコンパネンティ部門出品を果たす。

岐阜CINEX劇場窓口(本日より)、WEB・ファミリーマート(1/12より)にてチケット発売!
WEB・ファミリーマートでご購入の方へ▶ ※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録(無料)が必要です。 ※チケット券面額以外に手数料が別途掛ります。(お問い合わせ) 岐阜CINEX TEL 058-264-7151

2018年 岐阜新聞映画部 上映作品チェックリスト

- 1月 (10作品)
 - エル ELLE
 - 猫が教えてくれたこと
 - ブラハのモーツァルト 誘惑のマスカレード
 - 彼女がその名を知らない鳥たち
 - ゴッホ 最後の手紙
 - 女の一生
 - 否定と肯定
 - YARN 人生を彩る糸
 - 人生はシネマティック
 - ダンシング・パートナー
- 2月 (10作品)
 - 永遠のジャンゴ
 - ノクターナル・アニマルズ
 - ユダヤ人を救った動物園 アントニーナが愛した命
 - はじまりのボーイミーツガール
 - 夜間もやってくる保育園
 - 謎の天才画家 エロニムス・ボス ☆
 - 花咲くころ
 - 母 小林多喜二の母の物語
 - 嘘八百
 - 彼女が目覚めるその日まで
- 3月 (9作品)
 - 希望のこなた
 - ルロニカの記憶
 - ペルジの手紙
 - タニニ・フィニチャー ☆
 - はじめてのもてなし
 - ナチュラルウーマン
 - ヒトラーに屈しなかった国王
 - パーティで女の子に話しかけるには
 - ローズの秘密の真
- 4月 (7作品)
 - ルイの9番目の人生
 - ロングバケーション
 - ドリス・ヴァン・ノッテン ファブリックと花を愛する男
 - 一陽来Life Goes On ☆
 - blank 13
 - グレイテスト・ショーマン
 - THE PROMISE 君への誓い
- 5月 (5作品)
 - 空海 KU-KAI 美しき王妃の謎
 - 修道士は沈黙する
 - ソナチネ ☆
 - ウイスキーと2人の花嫁
 - シェイク・オブ・ウォーター
- 6月 (12作品)
 - ペンタゴン・ペーパーズ 最高機密文書
 - ロンドン、人生は始まります
 - ダンガル きつと、つよくなる
 - しあわせの絵の鳥 愛を描く人 モード・ルイス
 - スリー・ビルボード
 - ハッピー・エンド
 - あなたの旅立ち、綴ります
 - さきへの距離、1万キロ
 - トレン・ミッション
 - ゴーキャブ タヒチ、楽園への旅
 - バス・スクエア 思いやりの聖域
 - ザンとバスと2度目のハズコイ ☆
- 7月 (11作品)
 - おだやかな革命 ☆
 - タクサー運転手 約束は海を越えて
 - blank 13
 - グレイテスト・ショーマン
 - 妻よ薔薇のように 家族はつらいよ
 - オールーシー!
 - さよなら、僕のマンハッタン
 - 男と女、モントロー峠で
 - 結婚演出家 (Viva! イタリア)
 - ソナチネ ☆
 - ウイスキーと2人の花嫁
 - シェイク・オブ・ウォーター
- 8月 (6作品)
 - 空飛ぶタイガ
 - モリのいる場所 ☆
 - 子どもが教えてくれたこと
 - 女と男の観覧車 ☆
 - ヒトラーを欺いた黄色い星
 - フジコ・ヘミングの時間
- 9月 (4作品)
 - ウインド・リバー
 - チャーチル ノルマンディーの決断
 - スターリンの移送狂騒曲
 - プエナ・ビスター・ソシアル・クラブ★アディオス
- 10月 (8作品)
 - 織文にハマる人々
 - あん ☆
 - オケストラ・クラス
 - パパはわかるものチャンピオン ☆
 - いのちの深呼吸 ☆
 - グッバイ・ゴダール!
 - 判決、ふたつの希望
 - マンマ・ミーア! ヒア・ウィー・ゴー
- 11月 (10作品)
 - 輝ける人生
 - プレスしあわせの呼吸
 - 1987、ある闘いの真実
 - 食べる女
 - 教師
 - パド・ジーニアス 危険な天才たち
 - 劇場版シネマ狂想曲 ☆
 - 恋のグレイジーロード ☆
 - メイキング・オブ・グレイジーロード ☆
 - マイ・プレジャース・リスト
- 12月 (11作品)
 - 日々是好日
 - 寝ても覚めても ☆
 - ファイテン!
 - 嘘はフィクサーのはじまり
 - 英国総督 最後の家
 - エンジェル、見えない恋人
 - タリーと私の秘密の時間
 - アンナ・カレーニナ
 - ヴロンスキーの物語
 - 人魚の眠る家

柳ヶ瀬のCinema Lovers

コーヒーの焙煎加工会社に勤めた後、柳ヶ瀬に店を構えて間もなく10年。コーヒー豆に一人一倍のこだわりを持ち、生豆の仕入れから、焙煎、抽出まで一人でこなす石榑さん。コーヒーの豆知識も豊富なので、コーヒーにも詳しくなれます。コーヒーと一緒に熟している映画は、観るだけでなく、制作なども手掛け本格つぶり。ちなみに、今年のお気に入り映画は「スリー・ビルボード」。「映画は脚本文字と改めて思い知らされた」と語る石榑さんの周りは、今日も笑顔でいっぱいです。

いしくれ珈琲店主 石榑昇司 (いしくれ・しょうじ)

岐阜CINEXやロイヤル劇場での映画鑑賞の際はぜひお立ち寄りください!

岐阜市日ノ出町1-6
TEL:090-9904-2119

2月からこちらに移転予定

岐阜新聞映画部Webや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介!

岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひ参考にしてください。

詳しくはこちらから情報発信中!!

『キネマ旬報 1月下旬新春特別号』

今号の表紙巻頭特集は、「マスカレード・ホテル」より木村拓哉さんそしてグラビア&インタビューには「夜明け」より柳楽優弥さん。作品特集には「迫り来る嵐」、「クワッド 炎の宿敵」、「サスペリア」、「世界一と言われた映画館」、「500年の航海」、「MOST BEAUTIFUL ISLAND モーストビューティフル・アイランド」など、ぜひお楽しみに!

1,000円(税込)/1月5日発売

3 1/12(土)▶25(金) 暁に祈れ

POINT 異国の刑務所、入れ墨だらけの極悪囚人、レイプや殺人が横行する大部屋。"絶望"という言葉がこれほどまでにふさわしい状況の中で生き続ける主人公に感服する。実話であるということが信じられないこの作品。まれに見る衝撃作を、ぜひスクリーンで!

映画部員No.3 加藤みさんのオススメ作品!!

久しぶりにこんなヤバイ映画を観た。タイの刑務所に収容されたイギリス人ボクサー。いつ死ぬかわからない生半端な中、獣のように生きる。自伝ベストセラーを基に作られているのも、はたまたましい一言。字幕は最低限であり、タイ語のわからなさにまた恐怖が倍増。映画は"共感する"楽しいだけが魅力ではない。この映画を知ることで新たな映画の魅力を発見してほしい。

監督・脚本:エドワード・ズウィック 配給:新日本映画社 時間:80分

© SHINYA TSUKAMOTO / KAIJUU THEATER

岐阜CINEXでの上映は2/2(土)~15(金)を予定

4 1/19(土)▶2/1(金) えちてつ物語 わたし、故郷に帰ってきました。

POINT かつて列車同士の衝突事故が起こり、廃止の危機にあったローカル線が舞台。「えちぜん鉄道」に名前を変えて地域の足として活躍するローカル線と、東京で芸人になる夢を語った主人公いつみおのそれぞれの再生の物語をほろこりながらご覧ください。

監督・脚本:ジャンヌ・シュワルツ 配給:トランスフォーマー 時間:117分

©2017 - Meridian Entertainment - Senaria Films SAS

フランス イギリス カンボジア R15+

3 1/12(土)▶2/1(金) 輪違屋糸里 京女たちの幕末

POINT 「壬生義士伝」に続く、浅田学<新選組>第二弾、待望の実写化!! 新選組に翻弄される、3組の男女の物語

幕末の京都。花街で<島原輪違屋>に身を置く天神糸里は、新選組副長の土方歳三に恋心を抱いていた。糸里と仲の良い芸妓・吉栄は新選組筆頭局長・芹澤鴨の腹心の平山五郎と恋仲で、お梅は芹澤の愛人。初期の新選組には、近藤勇と芹澤鴨という2人の局長が存在していた。両派が対立を深めていく中、やがて持ち上がる芹澤暗殺計画。男たちの抗争の陰で翻弄されていく彼女たちが下した決断とは…。

監督:加島亜史 配給:アークエンタテインメント 時間:116分

©2018新選組制作の会/「輪違屋糸里」製作委員会

日本

4 1/19(土)▶2/1(金) バルバラ セーヌの黒いバラ

POINT 年越しで大ヒット中『ホメアン・ラソソニア』のフレディ・マーキュリーの存在を尻目に、岐阜のシネクスファンにはジャンソン歌手バルバラの存在を知ってもらいたい!! フランスの歌姫としての凄みを見事に表現した素晴らしい映画です。

監督:阿蘭・コッポラ 配給:マルコム 時間:112分

©2018映画「大衆の街」製作委員会

日本

2 セルジオ&セルゲイ 宇宙からハロー

POINT 地球に帰れない宇宙飛行士って…?! あまりに孤独で悲しいですね。そんな状況をユーモアと人情味で描いた佳作! キューバ映画の明るさとスペイン映画の情熱が極くブレンドされた独特の世界観をお楽しみください。こんな人間臭い宇宙もの映画、観たことない! (笑)

監督:フアン・ルイス・イリビ 配給:新日本映画社 時間:80分

© SHINYA TSUKAMOTO / KAIJUU THEATER

岐阜CINEXでの上映は2/2(土)~15(金)を予定

5 1/19(土)▶2/1(金) えちてつ物語 わたし、故郷に帰ってきました。

POINT かつて列車同士の衝突事故が起こり、廃止の危機にあったローカル線が舞台。「えちぜん鉄道」に名前を変えて地域の足として活躍するローカル線と、東京で芸人になる夢を語った主人公いつみおのそれぞれの再生の物語をほろこりながらご覧ください。

監督・脚本:ジャンヌ・シュワルツ 配給:トランスフォーマー 時間:117分

©2017 - Meridian Entertainment - Senaria Films SAS

フランス イギリス カンボジア R15+

3 1/12(土)▶25(金) 暁に祈れ

POINT 異国の刑務所、入れ墨だらけの極悪囚人、レイプや殺人が横行する大部屋。"絶望"という言葉がこれほどまでにふさわしい状況の中で生き続ける主人公に感服する。実話であるということが信じられないこの作品。まれに見る衝撃作を、ぜひスクリーンで!

映画部員No.3 加藤みさんのオススメ作品!!

久しぶりにこんなヤバイ映画を観た。タイの刑務所に収容されたイギリス人ボクサー。いつ死ぬかわからない生半端な中、獣のように生きる。自伝ベストセラーを基に作られているのも、はたまたましい一言。字幕は最低限であり、タイ語のわからなさにまた恐怖が倍増。映画は"共感する"楽しいだけが魅力ではない。この映画を知ることで新たな映画の魅力を発見してほしい。

監督・脚本:エドワード・ズウィック 配給:新日本映画社 時間:80分

© SHINYA TSUKAMOTO / KAIJUU THEATER

岐阜CINEXでの上映は2/2(土)~15(金)を予定

4 1/19(土)▶2/1(金) バルバラ セーヌの黒いバラ

POINT 年越しで大ヒット中『ホメアン・ラソソニア』のフレディ・マーキュリーの存在を尻目に、岐阜のシネクスファンにはジャンソン歌手バルバラの存在を知ってもらいたい!! フランスの歌姫としての凄みを見事に表現した素晴らしい映画です。

監督:阿蘭・コッポラ 配給:マルコム 時間:112分

©2018映画「大衆の街」製作委員会

日本

1 1/5(土)▶17(木) 太陽の塔

POINT 芸術は爆発だ! のアーティスト・岡本太郎が残した最高傑作が「太陽の塔」。このシンボルに挑発されるままEXPO70に魅了された世代には必見のドキュメンタリーです。岡本太郎のシンパシーを感じる最良の映画がこれ! 監督は「生きてるだけで、愛。」の関根光孝。

監督:関根光孝 配給:マルコム 時間:112分

©2018映画「大衆の街」製作委員会

日本

4 1/19(土)▶2/1(金) えちてつ物語 わたし、故郷に帰ってきました。

POINT かつて列車同士の衝突事故が起こり、廃止の危機にあったローカル線が舞台。「えちぜん鉄道」に名前を変えて地域の足として活躍するローカル線と、東京で芸人になる夢を語った主人公いつみおのそれぞれの再生の物語をほろこりながらご覧ください。

監督・脚本:ジャンヌ・シュワルツ 配給:トランスフォーマー 時間:117分

©2017 - Meridian Entertainment - Senaria Films SAS

フランス イギリス カンボジア R15+

5 1/19(土)▶2/1(金) バルバラ セーヌの黒いバラ

POINT 年越しで大ヒット中『ホメアン・ラソソニア』のフレディ・マーキュリーの存在を尻目に、岐阜のシネクスファンにはジャンソン歌手バルバラの存在を知ってもらいたい!! フランスの歌姫としての凄みを見事に表現した素晴らしい映画です。

監督:阿蘭・コッポラ 配給:マルコム 時間:112分

©2018映画「大衆の街」製作委員会

日本

6 1/26(土)▶2/8(金) 家へ帰ろう

POINT ナチス・ドイツによるユダヤ人大量虐殺「ホロコースト」を題材とした名作が新たに誕生! 旅の途中で出会う3人の女性によって、頑なに主人公アブラハムの心が解きほぐされていくロードムービーとしても楽しめる作品です。

監督:アルゼンチンから故郷ポーランドへ

待っていたのは70年越しの奇跡でした。

アルゼンチンから故郷ポーランドへ

ホロコーストから逃れた仕立屋が、約束を果たすために旅に出る。

老人施設に入ることになっていた88歳のユダヤ人仕立屋アブラハムは、子どもたちや孫に囲まれ、家族全員の集合写真を撮っても浮かない顔をしていた。最後に1着だけ残ったスーツを見たアブラハムはその日の深夜に家を出ると、フェリス・アリスに会い、マドリッド、パリを経由して、ポーランドに住む70年以上前との再会を果たす。果たしてイヴを支配しているのはバルバラなのか、それともバルバラに扮したプロジェクトなのか?

ジャンヌ・バルバラ、マチュー・アマルリック、ヴァンサン・ペライネ、オーロール・クレマン、グレゴワール・コラン、ファニー・インパー、ピエール・ミション

監督:マチュー・アマルリック 配給:ロードメディア・スタジオ 時間:98分

©2017 - WAITING FOR CINEMA - GAUMONT - FRANCE 2 CINEMA - ALICELEO

フランス

岐阜新聞 映画部

【協賛】キリンビール株式会社 【大和証券】
【協力】キネマ旬報社 【企画・制作】岐阜新聞社営業局

映画みんし倶楽部 1月の活動

あけましておめでとうございます。昨年も岐阜新聞映画部の様々な活動にご賛同ご協力ください、誠にありがとうございました。岐阜CINEXにお越しくださるお客様の数も年々増えており、映画部が始まる前年(2015年)に比べて約1万人増となりました! 2月には『斬、』上映&トークショーや『母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。』の公開も控えています。今年も岐阜の映画文化を盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします!

映画みんし倶楽部 限定上映作品 入場料金

大人	(1,800円のところ)	1,500円
大学生	(1,500円のところ)	1,300円
シニア	(1,100円のところ)	900円
高校・中学・小人	(1,000円のところ)	800円
サービスデー		
レディースデー	(毎週水曜・女性のみ)	
ファーストデー	(毎月1日)	
エリアティナイトサービス	(毎日夕方18時以降)	
900円	(1,100円のところ)	

上映作品に関するお問い合わせ

岐阜CINEX

TEL 058-264-7151
岐阜市日ノ出町2-20 (柳ヶ瀬・高島原前)